

[標準] ツールバー



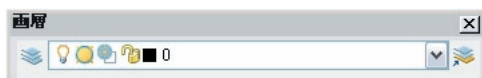
ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
クイック新規作成	QNEW	空の図面ファイルを開く		^C^C_qnew
開く	OPEN	既存の図面ファイルを開く		^C^C_open
上書き保存	QSAVE	現在の図面を保存		^C^C_qsave
印刷	PLOT	図面をプロッタ、プリンタ、またはファイルに出力		^C^C_plot
印刷プレビュー	PREVIEW	印刷される図面のプレビューを表示		^C^C_preview
マルチシート DWF を公開	PUBLISH	DWF ファイルまたは印刷用に図面を公開		^C^C_publish
クリップボードに切り取り	CUTCLIP	オブジェクトをクリップボードにコピーし、図面から削除		^C^C_cutclip
クリップボードにコピー	COPYCLIP	オブジェクトをクリップボードにコピー		^C^C_copyclip
クリップボードから貼り付け	PASTECLIP	Windows クリップボードの内容を挿入		^C^C_pasteclip
プロパティ コピー	MATCHPROP	選択したオブジェクトのプロパティを他のオブジェクトに適用		'_matchprop
元に戻す	U	直前に実行したコマンドの処理を取り消す		
やり直し	MREDO	1 つまたは複数の直前の UNDO または U コマンドの効果を取り消す		
リアルタイム画面移動	PAN	現在のビューポート内でビューを移動		'_pan
リアルタイムズーム	ZOOM	現在のビューポートのオブジェクトの表示サイズを拡大 / 縮小		'_zoom ;
ズーム] フライアウト		ズーム] ツールバー		_OtherIcon
ズーム前画面	ZOOM	直前のビューを表示		'_zoom _p
オブジェクト プロパティ管理	PROPERTIES	既存のオブジェクトのプロパティをコントロール		\$M=\$(if,\$(and,\$(>,\$(getvar,opmstate),0)),^C^C_propertiesclose,^C^C_properties)
DesignCenter	ADCENTER	ブロック、外部参照、ハッチング パターンなどのコンテンツを管理および挿入		\$M=\$(if,\$(and,\$(getvar,adcstate),1),'_adcclose','_adcenter)
ツールパレット	TOOLPALETTES	ツールパレットウィンドウを表示 / 非表示		\$M=\$(if,\$(and,\$(getvar,tpstate),1),'_ToolPalettesClose','_ToolPalettes)
ヘルプ	HELP	オンラインヘルプを表示		'_help

「文字スタイル」ツールバー



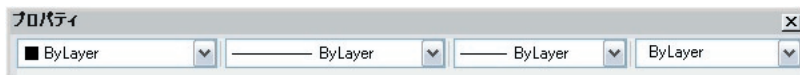
ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
文字スタイル管理	STYLE	名前の付いた文字スタイルを作成、修正、設定		'_style
文字スタイルコントロール				
寸法スタイル管理	DIMSTYLE	寸法スタイルを作成、修正		'_dimstyle
寸法スタイルコントロール				

「画層」ツールバー



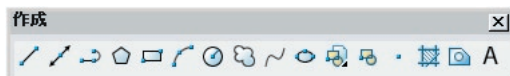
ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
画層プロパティ管理	LAYER	画層と画層のプロパティを管理		'_layer
画層コントロール		新しく作成するオブジェクトの既定値の画層を設定、既存のオブジェクトの画層を編集、画層のプロパティを切り替え		
選択したオブジェクトの画層を現在の画層にする	AI_MOLC	選択したオブジェクトの画層を現在の画層に設定		^C^C_ai_molc

「プロパティ」ツールバー



ツールチップ	ヘルプストリング
色コントロール	新しく作成するオブジェクトの既定値の色を設定、既存のオブジェクトの色を編集
線種コントロール	新しく作成するオブジェクトの線種の既定値を設定、既存のオブジェクトの線種を編集
線の太さコントロール	新しく作成するオブジェクトの線の太さの既定値を設定、既存のオブジェクトの線の太さを編集
印刷スタイルコントロール	新しく作成するオブジェクトの印刷スタイルの既定値を設定、既存のオブジェクトの印刷スタイルを編集

「作成」ツールバー










ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
線分	LINE	直線セグメントを作成		^C^C_line
構築線	XLINE	無限の線を作成		^C^C_xline
ポリライン	PLINE	2D ポリラインを作成		^C^C_pline
ポリゴン	POLYGON	正多角形の閉じたポリラインを作成		^C^C_polygon

ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
長方形	RECTANG	矩形状のポリラインを作成		^C^C_rectang
円弧	ARC	円弧を作成		^C^C_arc
円	CIRCLE	円を作成		^C^C_circle
雲マーク	REVCLOUD	連続したポリライン円弧で雲形マークを作成		^C^C_revcloud
スプライン	SPLINE	NURBS(non uniform rational B-spline) 曲線を作成		^C^C_spline
楕円	ELLIPSE	楕円または楕円弧を作成		^C^C_ellipse
挿入]フライアウト		挿入] ツールバー		_Otherlcon
ブロック定義	BLOCK	選択したオブジェクトからブロック定義を作成		^C^C_block
点	POINT	複数の点オブジェクトを作成		*^C^C_point
ハッチング	BHATCH	閉じた領域または選択したオブジェクトをハッチングパターンで塗り潰す		^C^C_bhatch
リージョン	REGION	閉じた領域を形成しているオブジェクトをリージョン オブジェクトに変換		^C^C_region
マルチ テキスト	MTEXT	マルチ テキストを作成		^C^C_mtext

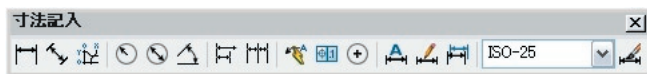
「修正」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
削除	ERASE	図面からオブジェクトを削除		^C^C_erase
複写	COPY	オブジェクトのコピーを作成		\$M=\$(if,\$(eq,\$(substr,\$(getvar,cmd names),1,4),grip),_copy,^C^C_copy)
鏡像	MIRROR	オブジェクトの鏡像イメージのコピーを作成		\$M=\$(if,\$(eq,\$(substr,\$(getvar,cmd names),1,4),grip),_mirror,^C^C_mirror)
オフセット	OFFSET	同心円、平行な線、平行な曲線を作成		^C^C_offset
配列複写	ARRAY	オブジェクトを複数個複写して、一定のパターンの配列を作成		^C^C_array
移動	MOVE	指定した方向に、指定した距離でオブジェクトを移動		\$M=\$(if,\$(eq,\$(substr,\$(getvar,cmd names),1,4),grip),_move,^C^C_move)
回転	ROTATE	基点を中心にオブジェクトを回転		\$M=\$(if,\$(eq,\$(substr,\$(getvar,cmd names),1,4),grip),_rotate,^C^C_rotate)
尺度変更	SCALE	X、Y、Z 軸方向に均等にオブジェクトを拡大、または縮小		\$M=\$(if,\$(eq,\$(substr,\$(getvar,cmd names),1,4),grip),_scale,^C^C_scale)
ストレッチ	STRETCH	オブジェクトをストレッチまたは移動		\$M=\$(if,\$(eq,\$(substr,\$(getvar,cmd names),1,4),GRIP),_stretch,^C^C_stretch)

ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
トリム	TRIM	他のオブジェクトによって定義される切り取りエッジでオブジェクトをトリム		^C^C_trim
延長	EXTEND	オブジェクトを延長して他のオブジェクトに接合		^C^C_extend
点で部分削除	BREAK	選択したオブジェクトを 1 点で部分削除		^C^C_break _f _@
部分削除	BREAK	選択したオブジェクトの 2 点間を部分的に削除。または選択したオブジェクトを 1 点で 2 つに分割		^C^C_break
面取り	CHAMFER	オブジェクトのエッジを斜めに切断		^C^C_chamfer
フィレット	FILLET	オブジェクトのエッジを丸めてフィレット		^C^C_llet
分解	EXPLODE	複合オブジェクトを構成要素オブジェクトに分解		^C^C_explode

「寸法記入」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
長さ寸法記入	DIMLINEAR	長さ寸法を記入		^C^C_dimlinear
平行寸法記入	DIMALIGNED	長さ寸法を平行に記入		^C^C_dimaligned
座標寸法記入	DIMORDINATE	座標点の寸法を記入		^C^C_dimordinate
半径寸法記入	DIMRADIUS	円と円弧の半径寸法を記入		^C^C_dimradius
直径寸法記入	DIMDIAMETER	円と円弧の直径寸法を記入		^C^C_dimdiameter
角度寸法記入	DIMANGULAR	角度寸法を記入		^C^C_dimangular
並列寸法記入	DIMBASELINE	直前の寸法または選択した寸法の基点から、長さ寸法、角度寸法、座標寸法を継続		^C^C_dimbaseline
直列寸法記入	DIMCONTINUE	直前の寸法または選択した寸法の 2 本目の寸法補助線から、長さ寸法、角度寸法、座標寸法を作成		^C^C_dimcontinue
クイック引出線記入	QLEADER	引出線と引出線の注釈を作成		^C^C_qleader
幾何公差	TOLERANCE	幾何公差を記入		^C^C_tolerance
中心記入	DIMCENTER	円と円弧の中心マークまたは中心線を記入		^C^C_dimcenter
寸法編集	DIMEDIT	寸法を編集		^C^C_dimedit
寸法値位置変更	DIMTEDIT	寸法値を移動、回転		^C^C_dimtedit
寸法更新	-DIMSTYLE	現在の寸法スタイルを使用して寸法オブジェクトを更新		^C^C_-dimstyle _apply
寸法スタイルコントロール				
寸法スタイル管理	DIMSTYLE	寸法スタイルを作成、修正		'_dimstyle

「表示順序」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	アイコン	コマンドマクロ
最前面へ移動	AI_DRAWORDER FRONT		^C^C^P_ai_draworder _Front ^P
最背面へ移動	AI_DRAWORDER BACK		^C^C^P_ai_draworder _Back ^P
指定オブジェクトの前面	AI_DRAWORDER ABOVE		^C^C^P_ai_draworder _Above ^P
指定オブジェクトの背面	AI_DRAWORDER UNDER		^C^C^P_ai_draworder _Under ^P

「グループ」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
グループを作成	-GROUP	選択されたオブジェクトで構成される名前の無いグループを作成		^C^C_-pkfstgroup; * ;
グループを解除	OKUNGROUP	図面からグループ定義を除去		^C^C_ okungroup
グループ管理	GROUP	グループと呼ばれるオブジェクトの保存セットを管理		^C^C_pkfstgroup
グループ選択オン / オフ	PICKSTYLE	グループ選択のオン / オフを切り替え		_setvar;pickstyle;\$M=\$(if,\$(eq,\$(getvar,pickstyle),0),1,\$(if,\$(eq,\$(getvar,pickstyle),1),0,\$(if,\$(eq,\$(getvar,pickstyle),2),3,2)))

「情報」ツールバー



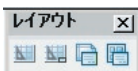
ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
距離計算	DIST	2点間の距離と角度を計測		'_dist
面積計算	AREA	オブジェクトまたは定義した領域の面積と周長を計算		^C^C_area
リージョン / マスプロパティ	MASSPROP	リージョンまたは AutoCAD 3D ソリッドのマスプロパティを計算		^C^C_massprop
オブジェクト情報	LIST	選択したオブジェクトのデータベース情報を表示		^C^C_list
位置表示	ID	位置の座標を表示		'_id

「挿入」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
ブロック挿入	INSERT	ブロックまたは図面を現在の図面に挿入		^C^C_insert
外部参照	XREF	図面ファイルへの外部参照をコントロール		^C^C_xref
読み込み	IMPORT	様々な形式のファイルを図面に挿入		^C^C_import
OLE オブジェクト	INSERTOBJ	リンク オブジェクトまたは埋め込みオブジェクトを挿入		^C^C_insertobj

「レイアウト」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
レイアウト新規作成	-LAYOUT N	新しい「レイアウト」タブを作成		^C^C_layout_n
テンプレートからレイアウト作成	-LAYOUT T	新しいレイアウトの基準図面になる既存のテンプレートを選択するための「ファイルを選択」ダイアログボックスを表示		^C^C_layout_t
ページ設定	PAGESETUP	レイアウト ページ、印刷デバイス、用紙サイズ、および各新規レイアウトの設定を指定		^C^C_pagesetup
ビューポート管理	VPORTS	ビューポート管理」ダイアログを表示		^C^C_vports

「修正 II」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
表示順序	DRAWORDER	イメージや他のオブジェクトの表示順序を変更		^C^C_draworder
ハッチング編集	HATCHEDIT	既存のハッチング オブジェクトを修正		^C^C_hatchedit
ポリライン編集	PEDIT	ポリラインを編集		^C^C_pedit
スプライン編集	SPLINEDIT	スプラインまたはスプライン フィット ポリラインを編集		^C^C_splinedit
属性編集	ATTEDIT	ブロックの可変属性を編集		^C^C_attedit

「オブジェクト スナップ」ツールバー



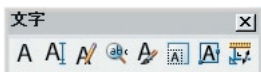
ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
トラッキング	TRACKING	一連の一時点から点を位置付ける		_tracking
基点設定	FROM	コマンド実行中に参照点からのオフセットにより点を位置付ける		_from
端点	ENDP	オブジェクトの最も近い端点にスナップ		_endp
中点	MID	オブジェクトの中点にスナップ		_mid
交点	INT	2つのオブジェクトの交点にスナップ		_int
仮想交点	APPINT	2つのオブジェクトの仮想交点にスナップ		_appint
中心	CEN	円、円弧、楕円、楕円弧の中心にスナップ		_cen
四半円点	QUA	円弧、円、楕円、楕円弧の四半円点にスナップ		_qua
接線	TAN	円弧、円、楕円、楕円弧、スプラインの接線を形成する点にスナップ		_tan
垂線	PER	オブジェクトと垂直な(直角をなす)点にスナップ		_per
挿入基点	INS	文字、ブロック、属性などのオブジェクトの挿入点にスナップ		_ins
点	NOD	点オブジェクトにスナップ		_nod
近接点	NEA	オブジェクトの近接点にスナップ		_nea
解除	NON	現在の選択操作に対して定常オブジェクト スナップを解除		_non
オブジェクト スナップ設定	OSNAP	定常オブジェクト スナップ モードを設定		'_osnap

「参照」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
外部参照	XREF	図面ファイルへの外部参照をコントロール		^C^C_xref
外部参照アタッチ	XATTACH	外部参照を現在の図面にアタッチ		^C^C_xattach
外部参照バインド	XBIND	外部参照の従属シンボルを現在の図面にバインド		^C^C_xbind
外部参照フレーム	XCLIPFRAME	外部参照またはブロックのクリップ境界の表示 / 非表示をコントロール		\$M=\$(if
イメージ	IMAGE	図面ファイルに挿入されたイメージを一覧表示し、パスを編集		^C^C_image
イメージ フレーム	IMAGEFRAME	イメージ フレームのビュー内での表示 / 非表示をコントロール		^C^C_imageframe

「文字 ツールバー」



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
マルチ テキスト	MTEXT	マルチ テキストを作成		^C^C_mtext
1 行文字	DTEXT	入力した文字を画面上で確認しながら文字を記入		^C^C_dtext
文字編集	DDEDIT	文字、寸法値、属性定義、公差記入枠を編集		^C^C_ddedit
文字の検索と置換	FIND	指定した文字列を検索、置換、選択、ズームする		^C^C_nd
文字スタイル	STYLE	名前の付いた文字スタイルを作成、修正、設定		'_style
文字尺度変更	SCALETEXT	選択した文字オブジェクトの尺度を変更		^C^C_scaletext
文字位置合わせ	JUSTIFYTEXT	選択した文字の位置合わせを調整		^C^C_justifytext
空間での長さを変換	SPACETRANS	モデル空間とペーパー空間との距離または高さを変換		'_spacetrans

「UCS 管理 ツールバー」



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
UCS 管理	UCS	ユーザ座標系を管理		^C^C_ucs
UCS 定義管理	+UCSMAN 0	定義されたユーザ座標系を管理		^C^C_+ucsman 0
UCS 直前	UCS P	直前の UCS を呼び出す		^C^C_ucs _p
UCS ワールド	UCS W	UCS をワールド座標系 (WCS) に設定		^C^C_ucs _w
UCS オブジェクト	UCS OB	選択したオブジェクトを基にして新しい座標系を定義		^C^C_ucs _ob
UCS 面を表示	UCS FA	選択した面を基にして新しい座標系を定義		^C^C_ucs _fa
UCS ビュー	UCS V	XY 平面が現在の表示画面に平行な座標系を定義		^C^C_ucs _v
UCS 原点	UCS O	原点を移動して新しい UCS を定義		^C^C_ucs _o
UCS Z 軸ベクトル	UCS Z AXIS	正の Z 軸押し出し方法を使用して UCS を定義		^C^C_ucs _zaxis
UCS 3 点	UCS 3	新しい UCS 原点と X 軸 および Y 軸 の方向を指定		^C^C_ucs _3
UCS X 軸回転	UCS X	現在の UCS を X 軸 を中心にして回転		^C^C_ucs _x
UCS Y 軸回転	UCS Y	現在の UCS を Y 軸 を中心にして回転		^C^C_ucs _y
UCS Z 軸回転	UCS Z	現在の UCS を Z 軸 を中心にして回転		^C^C_ucs _z

「UCS 管理 II」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
UCS 定義管理	+UCSMAN	定義されたユーザ座標系を管理		^C^C_+ucsman 0
UCS 原点移動	UCS MOVE	定義された UCS を移動		^C^C_ucs _move
UCS コントロール		UCS を変更		

「ビュー」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
ビュー管理	VIEW	名前の付いたビューを登録、呼び出し		^C^C_view
平面図	-VIEW TOP	視点を上面に設定		^C^C_-view _top
下面図	-VIEW BOTTOM	視点を下面に設定		^C^C_-view _bottom
左側面図	-VIEW LEFT	視点を左側面に設定		^C^C_-view _left
右側面図	-VIEW RIGHT	視点を右側面に設定		^C^C_-view _right
正面図	-VIEW FRONT	視点を正面に設定		^C^C_-view _front
背面図	-VIEW BACK	視点を背面に設定		^C^C_-view _back
南西等角図	-VIEW SWISO	視点を等角図法の南西に設定		^C^C_-view _swiso
南東等角図	-VIEW SEISO	視点を等角図法の南東に設定		^C^C_-view _seiso
北東等角図	-VIEW NEISO	視点を等角図法の北東に設定		^C^C_-view _neiso
北西等角図	-VIEW NWISO	視点を等角図法の北西に設定		^C^C_-view _nwiso

「ビューポート」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
ビューポート管理	VPORTS	ビューポート管理 ダイアログを表示		^C^C_vports
単一ビューポート	-VPORTS	単一のペーパー空間ビューポートを作成		\$M=\$(if,\$(eq,\$(getvar,tilemode),1),^C^C_-vports _si,^C^C_-vports)
ビューポート尺度コントロール		新しいビューポートのビューポート尺度を設定、および既存のビューポートのビューポート尺度を変更		

「Web」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
戻る	HYPERLINKBACK	前のハイパーリンク ドキュメントを表示		'_hyperlinkBack
進む	HYPERLINKFWD	次のハイパーリンク ドキュメントを表示		'_hyperlinkFwd
中止	HYPERLINKSTOP	選択した現在の表示をキャンセル		'_hyperlinkStop
ブラウザを起動	BROWSER	システム レジストリで定義されている既定値の Web ブラウザを起動		^C^C_browser ;

「ズーム」ツールバー



ツールチップ	コマンド名	ヘルプストリング	アイコン	コマンドマクロ
窓ズーム	ZOOM W	矩形の窓枠で指定した領域を、できるだけ大きく表示		'_zoom _w
ダイナミック ズーム	ZOOM D	図面の作図部分をビュー ボックスで指定して表示		'_zoom _d
倍率ズーム	ZOOM S	指定した倍率を使用して表示		'_zoom _s
中心点ズーム	ZOOM C	表示領域の中心点と倍率または高さを指定して、その領域をできるだけ大きく表示		'_zoom _c
拡大ズーム	ZOOM 2X	オブジェクトの表示サイズを拡大		'_zoom 2x
縮小ズーム	ZOOM .5X	オブジェクトの表示サイズを縮小		'_zoom .5x
図面全体ズーム	ZOOM ALL	オブジェクト範囲およびグリッド範囲を表示		'_zoom _all
オブジェクト範囲ズーム	ZOOM E	オブジェクトが描かれた範囲を表示		'_zoom _e